

学校教育に関するアンケート結果を基にしたこれからの取組（亀岡小学校）

学 習

- 分かる授業や話の聞き方、自分の考えの伝え方など、毎日の学習に関する質問に対して、肯定的な回答が多いです。ペア学習やグループ学習を積極的に実施し、自分の考えも友達の影響も大切にしたい学び合いを継続していきます。そして、今後も、分かる、楽しい授業を展開していくことができるよう工夫改善をしていきます。しかし、お子さんの学習面について心配されている方もいらっしゃいます。学級通信や電話連絡を通して、お子さんの学習状況をお伝えしたいと思います。気になることがありましたら、遠慮なさらずに御連絡ください。
- 読書習慣については、全体的に肯定的な回答の割合が低いです。積極的に図書室を利用するよう声を掛けていきます。また、学校生活の中で、時間が空いたときには読書をする習慣を身に付けさせていきます。3学期になってから、お子さんが毎日、図書室の本を持ち帰っていると思います。毎日「5分読書」を実践してみようと各学級で始めています。少しずつ読み進めることができ、負担感が軽減されているように感じています。読み終わった児童は、「みきゃん通帳」に記録しており、読書記録が蓄積されることに喜びを感じている児童もいます。御家庭でも「どんな本を読んでいるの？」と声を掛けていただければ幸いです。

昨年度までは、紙媒体の「みきゃん通帳」に記録していましたが、今年度よりデジタル版の「みきゃん通帳」を使用しています。県内の友達の記録を見ることもできます。1年生もタブレット端末を使って記録をしています。「5分読書」とともに、記録を入力するという楽しみもあるようです。習慣化となるよう指導していきます。
- 学習習慣については肯定的な回答が多いですが、低い評価の回答もあります。毎日、決まった時間に学習することは難しい日もあります。一週間単位で考えてみると、曜日によっては違いますが、毎週、大体同じ生活リズムで学習に取り組むことができていると良いのではないかと考えます。予習や復習については、2学期から継続している「自主学習」に積極的に取り組み、称揚していきます。自主学習ノートを見ていただき、励ましの言葉をお願いいたします。

仲間づくり

- どの質問に対しても肯定的な回答が多いです。特に「学校や学級の生活が楽しい」「みんなで仲良くしている」と回答した児童は90%を超えています。日頃より様々な場面で温かく見守ってくださり感謝しております。児童は、学年の垣根を越えて学校生活を送り、思いやりの気持ちを持って助け合い、学び合うことができていると回答しています。今後も、「わたしも楽しい、みんなも楽しい」学校となるよう、温かい仲間づくりを推進していきます。
- 挨拶については、毎年、保護者や教職員の評価が低めですが、今年度、初めて「当てはまらない」が0%になりました。進んで挨拶を実践していると回答した児童も70%を超えました。今後は、来校者や地域の方々にも自然に気持ちの良い挨拶をする習慣を身に付けることが大事だと考えます。生活委員会による挨拶運動を継続します。下校指導の際には、児童と一緒に教職員も進んで挨拶をします。また、友達が挨拶をしたら、その友達に続いて挨拶をする指導を継続していきます。

生活習慣

- 学校では、任された仕事を進んで行っていると回答した児童は 75%でした。しかし、御家庭での手伝いについては、低い評価もあります。任された仕事に対して責任を果たす経験を通して、仕事を見付け、進んで取り組む意欲につながると考えます。わたしたちも感謝の気持ちを積極的に伝えていきます。そして、御家庭の手伝いも積極的に取り組むよう、声を掛けていきます。
- 体力づくりについては、御家庭での運動習慣について評価が低めです。今後も四国一周マラソンやなわ跳びなど、継続して続けられる運動に取り組ませていきます。2月には、なわ跳び大会があります。「なわ跳び 5 分間でトラック 7 周分」としています。四国一周マラソンにも計上できますので、御家庭で声を掛けていただければ幸いです。今後も、成果を発表する場を設定し、日頃の練習につなげていきます。また、児童主体の遊びの場も設定します。先日は、運営委員会による「島渡りゲーム」を実施し、全校児童で楽しむことができました。
- 学習用具等を準備する習慣については、保護者の評価が低めです。次の日の準備をきちんと行えば、忘れ物がなくなり落ち着いて学習に取り組めます。誰でも忘れてしまうことがありますが、忘れてばかりでは、困ることが多くなります。3学期は、忘れ物をした日が3日になりましたら、御連絡し状況をお伝えするようにします。忘れ物がないように具体的な方法を相談したり、御家庭でのお子さんの様子について情報交換をしたりしながら連携を図っていきます。お子さんの計画帳を見ていただき、忘れ物がないか声を掛けていただければ幸いです。

郷土愛

- 93%を超える児童が「亀岡が好きだ」と回答しています。保護者や教師も肯定的な回答の割合が多くなっています。各学年で地域の人々や施設、自然などを取り入れた学習活動に取り組んでいる成果が出ていると感じています。また、児童は、様々な場面で地域の方々の優しさに触れ、支えられていることを理解しているとも言えます。今後も、亀岡の良さを実感したり再発見したりできる学習活動を工夫していきます。

保護者の皆様の御意見・御質問等

多くの御意見をありがとうございました。一部ですが、ご紹介させていただきます。

- みんなで工夫しながら休み時間を過ごしたり学習したりしていて、楽しい学校生活が送れていると感じています。
- 少人数ならではの良さや安心感があり、子どもたちに丁寧に関わってくださっているの、親子共に安心して学校生活を楽しめています。様々な学年との関わりや複式学級を通し、思いやりや助け合いなどの気持ちが自然に身に付いているのだと感じます。友達を大切に思う気持ちも見られうれしく思います。
- 学年や性別関係なく、仲良く関わっているところは亀岡小学校ならではの良いところだと思います。
- 子どもが亀岡小学校や地域の良いところを見付けて、「いいな」と感じているところが良いところだと思います。
- コロナ禍から明けて以前のような亀岡の良さを保ちながら、少人数でもできることをしていきたいです。保護者、先生方、地域の方と密に関わりながら子どもたちと共に成長したいです。

- 運動会や人権集会などの行事のとき、1年生の近くに担任の先生(または他の大人)が不在なのが気になります。

→ 1年担任が、1年生から離れなければならない場合は、他の教諭や学習アシスタントなどが支援をすることができるよう、行事等の計画段階で教諭の配置について話し合い、1年生が安心して活動できるよう配慮していきます。

- 亀岡小で複式学級が始まってからずっと2・3年と4・5年の複式学級でしたが、なぜ突然5・6年の複式学級としたのか教えてほしいです。なぜ、昨年度は6年生4人で単式学級だったのでしょうか。

→ 令和元年度より、2・3年、5・6年の複式学級が始まりました。複式学級は、2学年の児童数の合計が16人以下の学級が対象となります。(1・2年生の場合は、8人以下です。) また、下学年から編制することとなっています。法律に従って、昨年度まで、下学年から編制した2・3年、4・5年の複式学級となっています。しかし、同じ学級で過ごしているにもかかわらず、一緒に学習する教科は少なく、授業中の交流が少ない現状がありました。学級の人数は増えましたが、多くの友達と関わり、多様な見方や考え方を学び合うことができるというところまではいかなかったのです。

そこで、令和4年度(昨年度)より、複式学級内での児童同士の関わりを増やすことはできないか、2学年合同の教科について再検討しました。新たに、道徳科、家庭科、総合的な学習の時間、学級活動を2学年合同で行う教科としました。そのためには、2年間で2学年分の学習内容を指導する計画を立てて実施しなければ、全ての学習内容を学習せずに進級してしまうことになってしまいます。新たに加わった教科を指導するためには、未履修の学習内容がないよう特別な指導計画で学習を行う1年間の準備期間が必要です。そのため、昨年度は準備期間とし、今年度より、2・3年生の児童数は14名ですが、許可を得て3・4年、5・6年の複式学級を編制しています。また、1・2年生には、様々な学習活動を体験させ、複式学級の一員となっても自信を持って学習に取り組むことができるよう指導しております。今後も、異学年集団の中で活発に関わり合い、学び合うことができるよう教職員一同、努力していきたいと思います。

来年度は、2年生が10名、3年生が7名の17名となりますので、3・4年、5・6年の複式学級となります。

- 複式学級でプラス面もありますが、「わたり」の授業はマイナス面もあるように感じます。

→ 現在、3・4年生の国語科で週に数時間の「わたり」の授業を実施しています。担任は、2つの学年を行き来しながら学習を進めていきます。児童は、互いに意識しながら学習していますが、次第に違う活動をしていても気にならなくなり、それが、当たり前となっていきます。下学年は先取り学習、上学年は学び直しもできます。しかし、担任の指導計画がうまくいかないこともあります。また、児童が自分で学習を進める力も必要ですが、身に付けていくには時間も掛かります。「わたり」の授業については校内研修を充実させ、指導力の向上を図っていきます。今後も、御意見がありましたら、お聞かせください。

たくさんの御意見をありがとうございました。この結果を学校運営に生かし、より良い亀岡小学校にしていきたいと思います。

